

小樽商科大学言語センター准教授公募要領

小樽商科大学言語センターにおいて、下記のとおり准教授を公募いたします。

記

1. 担 当 科 目： ・学 部——「英語Ⅰ」、「英語Ⅱ」、英語および英語学関連科目
・大 学 院——次のうちのいずれ：「英語教育のための言語学」、
「日英語の対照言語学」、「学術英語Ⅰ・Ⅱ」
2. 職 名 ・ 人 員： 准教授 1名
3. 任 期： 定めない
4. 所 属 学 科： 言語センター
5. 専 攻 分 野： 英語学
英語学のうち、以下の5分野のいずれか1つ（複数であれば、より望ましい）。
①音声学、②音韻論、③形態論、④統語論、⑤意味論
6. 応 募 資 格： （1）博士の学位を有する方、もしくは平成31年4月1日までに博士の学位を取得する予定の方。またはこれに準ずる研究業績のある方。
（2）英語で授業が問題なくできる方。
（3）国籍は問わないが、日本語母語話者でない場合、事務的な文書業務を含む学務諸般を問題なく遂行しうるだけの高度な日本語運用能力を有すること。
（4）大学等における教育経験を有していることが望ましい。
7. 採用予定年月日： 平成31年4月1日
8. 応 募 締 切 日： 平成30年11月1日（木）午後5時必着
9. 応 募 書 類： （1）履歴書（別紙様式による）
（2）教育研究業績表（別紙様式による）
（3）業績抜刷等の資料：主要業績の抜刷またはコピー3篇以内。英語論文をかならず含めること。
（4）提出する（3）の資料の要約：全ての論文について和文でそれぞれ約250字。さらに、日本語論文については英文で約300語。
（5）学部および大学院の成績証明書
（6）学部の卒業証明書および大学院の修了証明書（修了見込証明書）

*（1）から（4）の資料は、紙媒体に加え、それらをPDFファイル化しCD、DVDまたはUSBメモリに収めたものを添えること。
*なお、上記（1）（2）の様式は下記webページから取得できます。
<http://www.otaru-uc.ac.jp/info/koubo/post-13.html>
*審査の過程で、着任後の研究計画、教育に対する抱負、推薦書等の追加資料をご提出願うことがあります。
10. 選 考 方 法： 提出書類を審査のうえ、採用候補者に対し、面接および模擬授業を実施します。主に以下の三段階を予定しています。
 - ・模擬授業：英語を英語で教えるスタイルの授業。
 - ・面接1：英語と日本語にて、研究と教育に関する面接。
 - ・面接2：本学の学務諸般に関する説明と質疑応答。その際、学内文書の音読と内容に関する質疑応答や、業務メールの模擬的やり取りなどを通して、応募資格の要件である「学務諸般を問題なく遂行しうるだけの高度な日本語運用能力」の有無を確認し、各種委員会等の学内業務の遂

行能力も判断します。なお、日本語を母語としない方を排除するものではありません。

11. 書類提出先： 〒047-8501 小樽市緑3丁目5番21号 小樽商科大学長宛
(連絡先 総務課人事係 TEL : 0134-27-5208
FAX : 0134-27-5213
E-mail : jinji@office.otaru-uc.ac.jp)

※封筒のおもて面に「英語学等担当教員応募書類」と朱書きし、郵送の場合には書留便にしてください。

12. その他：
- ・本学は男女雇用機会均等法を遵守し、育児支援型勤務時間体制を導入しています。
 - ・本学では、従来の給与制度と併用して、平成26年度より年俸制を導入しております。
 - ・提出書類は原則として返却しません。申し出があった場合にかぎり返却します。返却を希望される方は、その旨を付記し、切手添付済み返却用封筒または宅配便宛名ラベル（着払い用）を同封して下さい。履歴書等の個人情報に関わる書類は、審査終了次第、廃棄いたします。